

2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月14日
東

上場会社名 SFPホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 3198 URL <http://www.sfpdining.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 誠
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 坂本 聡 (TEL) 044-750-7154
 四半期報告書提出予定日 2020年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	3,044	△70.1	△1,580	—	△1,470	—	△1,465	—
2020年2月期第1四半期	10,191	6.8	936	28.9	1,056	30.0	723	39.0

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 △1,463百万円(—%) 2020年2月期第1四半期 725百万円(39.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	△56.85	—
2020年2月期第1四半期	28.12	28.07

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	28,869	14,908	51.6
2020年2月期	22,975	16,371	71.3

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 14,908百万円 2020年2月期 16,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	13.00	—	0.00	13.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2021年2月期の配当につきましては、現時点で未定です。

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△37.8	△2,500	—	△2,200	—	△1,300	—	△50.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期1Q	25,776,689株	2020年2月期	25,774,689株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	208株	2020年2月期	161株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期1Q	25,775,830株	2020年2月期1Q	25,729,606株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令を受け、経済活動の停滞や個人消費の急減等により景気が急激に悪化し、先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、業界全体の売上は前年を大幅に下回り、当社グループが主として展開する居酒屋業態につきましても、休業及び営業時間の短縮等の影響により、大きな打撃を受けました。

このような状況の中で当社グループは、自治体の要請等に従い一時休業しながらも、デリバリーサービスの強化やテイクアウトメニューの拡充を行うなど、早期の業績回復に向け努めてまいりました。

また、営業再開後は、新型コロナウイルス感染症の予防対策として「大切なお客様へ10の取り組み」を策定し、従業員のマスク着用やアルコール消毒液による店内消毒、アクリル板を設置しての飛沫感染防止対策など、店舗の衛生管理を徹底して行ってまいりました。

鳥良事業部門においては、「おもてなしとりよし」を「鳥良」からの業態転換により1店舗出店いたしました。一方で、「鳥良」3店舗を退店し、当第1四半期連結会計期間末現在の店舗数は67店舗となりました。その結果、鳥良事業部門における当第1四半期連結累計期間の売上高は702百万円（前年同期比74.6%減）となりました。

磯丸事業部門においては、「磯丸水産」を1店舗出店したほか、愛知県にフランチャイズ店を1店舗出店いたしました。一方で、「磯丸水産」1店舗を退店し、当第1四半期連結会計期間末現在の店舗数は直営122店舗、フランチャイズ13店舗となりました。その結果、磯丸事業部門における当第1四半期連結累計期間の売上高は1,703百万円（前年同期比70.8%減）となりました。

その他部門におきましては、「生そば玉川」及び「とろたく」を各1店舗出店し、当第1四半期連結会計期間末現在の店舗数は32店舗となりました。その結果、その他部門における当第1四半期連結累計期間の売上高は359百万円（前年同期比70.9%減）となりました。

フードアライアンスメンバー（連結子会社）においては、株式会社ジョー・スマイルが「磯丸水産」を1店舗出店したほか、「村一番」を「鳥の海とん」からの業態転換により1店舗出店いたしました。一方で、「鳥の海とん」を1店舗退店いたしました。また、株式会社クルークダイニングが「からあげセンター」や「磯丸水産」等の運営に継続して取り組みました。その結果、当第1四半期連結会計期間末現在の店舗数は株式会社ジョー・スマイルが20店舗、株式会社クルークダイニングが22店舗（うち、フランチャイズ2店舗）となり、当第1四半期連結累計期間の売上高は279百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の経営成績は、総店舗数が直営261店舗、フランチャイズ15店舗となり、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は3,044百万円（前年同期比70.1%減）、営業損失は1,580百万円（前年同期は営業利益936百万円）、経常損失は1,470百万円（前年同期は経常利益1,056百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,465百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益723百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5,893百万円増加し、28,869百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5,662百万円増加し、14,389百万円となりました。これは主に、売掛金が518百万円減少した一方、現金及び預金が5,363百万円、その他流動資産が雇用調整助成金の未収金計上を中心に852百万円増加したことによるものです。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ231百万円増加し、14,479百万円となりました。これは主に、有形固定資産が218百万円、無形固定資産が90百万円減少した一方、投資その他の資産が繰延税金資産の計上を中心に540百万円増加したことによるものです。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ7,076百万円増加し、11,958百万円となりました。これは主に、短期借入金が9,340百万円増加した一方、買掛金が771百万円、未払法人税等が353百万円、その他流動負債が1,155百万円減少したことによるものです。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ279百万円増加し、2,002百万円となりました。これは主に、長期借入金が333百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1,462百万円減少し、14,908百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1,465百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループに与える影響について、合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、緊急事態宣言解除を受け、経済活動再開の動きが見えてまいりましたので、現時点において入手可能な情報をもとに算定いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年7月14日)公表いたしました「2021年2月期 連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。なお、今後の新型コロナウイルス感染症の収束時期や影響範囲等は大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,148,323	12,511,606
売掛金	672,030	153,062
原材料及び貯蔵品	149,557	114,889
その他	757,380	1,609,955
流動資産合計	8,727,290	14,389,513
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,190,806	11,202,098
減価償却累計額	△4,884,428	△5,026,616
建物及び構築物（純額）	6,306,377	6,175,482
土地	19,148	19,148
建設仮勘定	96,813	73,220
その他	3,040,399	3,040,663
減価償却累計額	△2,242,372	△2,306,882
その他（純額）	798,027	733,781
有形固定資産合計	7,220,366	7,001,632
無形固定資産		
のれん	2,048,541	1,959,692
その他	35,773	33,842
無形固定資産合計	2,084,314	1,993,535
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,097,123	4,031,072
その他	855,325	1,453,486
貸倒引当金	△8,500	—
投資その他の資産合計	4,943,948	5,484,558
固定資産合計	14,248,630	14,479,727
資産合計	22,975,920	28,869,240

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	990,822	219,583
短期借入金	10,000	9,350,000
1年内償還予定の社債	6,000	3,000
1年内返済予定の長期借入金	121,839	117,320
未払法人税等	410,059	56,315
賞与引当金	314,301	270,656
株主優待引当金	99,389	85,369
店舗閉鎖損失引当金	25,735	45,183
資産除去債務	23,276	86,128
その他	2,880,036	1,724,577
流動負債合計	4,881,460	11,958,132
固定負債		
社債	73,000	73,000
長期借入金	250,081	583,442
退職給付に係る負債	245,504	250,916
資産除去債務	794,286	739,597
その他	359,886	355,231
固定負債合計	1,722,757	2,002,187
負債合計	6,604,217	13,960,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,377	542,712
資本剰余金	5,898,431	5,898,766
利益剰余金	9,939,739	8,474,387
自己株式	△295	△373
株主資本合計	16,380,253	14,915,493
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△8,763	△6,573
その他の包括利益累計額合計	△8,763	△6,573
非支配株主持分	212	—
純資産合計	16,371,702	14,908,920
負債純資産合計	22,975,920	28,869,240

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
売上高	10,191,166	3,044,396
売上原価	2,928,294	914,872
売上総利益	7,262,872	2,129,524
販売費及び一般管理費	6,325,965	3,709,735
営業利益又は営業損失(△)	936,907	△1,580,210
営業外収益		
協賛金収入	72,623	74,985
保険解約返戻金	35,183	—
その他	19,979	44,571
営業外収益合計	127,786	119,557
営業外費用		
支払利息	1,177	3,844
不動産賃貸原価	3,875	3,875
その他	3,116	2,065
営業外費用合計	8,169	9,785
経常利益又は経常損失(△)	1,056,524	△1,470,438
特別利益		
助成金収入	—	※1 1,057,300
受取補償金	65,543	—
特別利益合計	65,543	1,057,300
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	—	※2 1,318,979
固定資産除却損	—	4,149
減損損失	17,550	320,139
店舗閉鎖損失	1,595	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	7,979	28,096
特別損失合計	27,125	1,671,364
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,094,942	△2,084,502
法人税、住民税及び事業税	406,315	23,932
法人税等調整額	△34,958	△642,870
法人税等合計	371,356	△618,937
四半期純利益又は四半期純損失(△)	723,585	△1,465,564
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△212
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	723,585	△1,465,351

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	723,585	△1,465,564
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	1,833	2,190
その他の包括利益合計	1,833	2,190
四半期包括利益	725,418	△1,463,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	725,418	△1,463,161
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△212

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 助成金収入の内容は、新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金であります。

※2 新型コロナウイルス感染症による損失の主な内訳は、休業要請に伴い発生した食材廃棄、休業中店舗の地代家賃及び人件費等であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。